

# 鮎

TAKUSUI

9

2007年 September

No.611



フリースペース アツアツ  
**our hour**

水産業協同組合法 及び 中小漁業融資保証法の  
一部を改正する法律案可決

**ウチの漁協!** JF 森



# CONTENTS

## 2 旬に想う

胡麻の謎

表紙の言葉

## 3 NEWS

・第5回JFマリンバンク全国大会

## 4 フリースペースour hour

水産業協同組合法 及び 中小漁業融資保証法の一部を改正する法律案可決

## 6 TOPICS

part1 水産技術センター見学会 ならびに  
研究発表会開催

part2 兵庫県漁業士会の料理教室

part3 マリンスクール

お魚バブバブ Quiz

## 8 兵庫JCC通信

## 9 行事予定

大輪田塾だより

## 10 ウチの漁協

JF 森

## 表紙の言葉



### — 香住の秋祭りにて—

香美町一日市区の秋到来を知らせる収穫祭。食べ物が一番美味しい時期とされ、男達は白丁(はくちょう)を身にまとい“ちよいさー、ちよいさー”と祭りを盛り上げ、神さまに豊漁を念じながら大みこしをかつぎ町内を練り歩く。途中気合いを入れるために“しゃんとせー、しゃんとせー”とみこしは高く持ち上げられ、観衆は追風に帆を揚げる。

(写真: 香住マシ工業 駒居 繁義氏 提供)



写真と文 遊 芥 子



ススキ原

## 胡麻の謎

◆胡麻(ごま)は初夏にタネを蒔いて晩秋に収穫する。収穫のあと乾燥・脱粒など、殆どが機械化に不向きで手作業のため、多くは発展途上国で取り組む作物になっている。日本は輸入国として知られる。我が菜園では、昨年は黒胡麻を作り、今年は一畝を白胡麻に充てており、やがて収穫。その後は選別作業に手間暇が掛かるが、香り高い「胡麻和え」や「胡麻豆腐」を楽しむためやむを得ないと思っている。黒胡麻は白胡麻に比べ油分が少ないそう。胡麻は抗酸化成分になるリグニンの含有量が多く、若返り効果があるといい、実際に老化抑制効果の実験が進められている。食生活にもっとゴマを生かしたいものと思う。

◆胡麻は学名で《セサミ》である。その原産地はインドとされていたが、アフリカのサバンナ地帯を故郷とする説が知られてきた。そして栽培の発祥はナイル河流域の Sudan と推定している。サバンナは、雨期と乾期のある熱帯・亜熱帯の草原地帯であり、雨期には丈の高い草が生い茂るところ、そんな環境に野生のセサミが繁茂するらしいが、胡麻の謎が一つ解決したようだ。そのままでは香りは無いが、煎ると芳しい香りが出て、胡麻油を数滴たらすだけで香りづけが可能である。エゴマ油に胡麻油を少し混ぜて、純粹胡麻油として高く売ったことから「ゴマ

化す」という言葉が出来たとか。◆日本における胡麻の記述は、東大寺の「正倉院文書」に見られる。その文書から天平時代に胡麻を栽培した事が読み取れる。胡麻が重要作物だったことが窺えるそう。また一説に、弥生から古墳時代、大陸から渡来した人は約百万人だったという、往来の際に胡麻を持ち込まれた可能性があるという、作物としての栽培法も共に伝わったと想像されている。正倉院にはコシヨウやシナモンなど、スパイスの現物も保管されており、それらは多く薬品扱いされていたらしいが、胡麻も似た使われ方をしたようだ。胡麻を食品として効果的に摂取するには、煎って擦りゴマにするのがベストである。

◆米テキサス州のバリスという町で、胡麻栽培に成功したアンダーソン兄弟が、町にセサミ・ストリートという通りを作り、町の一角に学校を拵えた。栽培に携わる労働者の子弟教育を始め、人種区別を全く関知しない教育方針を打ち出したのである。それがテレビプロデューサーの目にとまり、その通りの名を使った幼児番組がスタートする。一九六九年の事である。何年か後、日本でも教育テレビに登場した。縫いぐるみ人形を使って、面白く楽しみながら学べる幼児番組として人気があり、大人にも愉快な内容になっていたという。

## 第5回JFマリンバンク全国大会

JF全漁連、農林中央金庫主催の「第5回JFマリンバンク全国大会」が7月31日、東京・台場のホテル日航東京で開かれました。

大会には全国から貯蓄推進委員、優良JF女性部、JF信漁連、JF全国女性連、JF全国漁青連の関係者らが出席し、JFの経営改善に向けた取り組み方向と「信用事業安定運営責任体制（あんしん体制）」実現のための方向について報告が行われた後、2007年度は「あんしん体制」展開の2年目として、低コストで効率的・効果的な事業モデルへJFマリンバンクを変革することなどを大会宣言として採択した（宣言別記）。

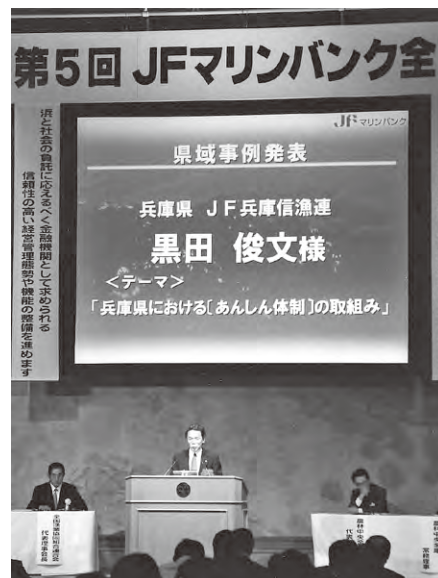


大会の1部では、上野博史農林中央金庫理事長、服部郁弘JF全漁連会長の挨拶の後、河辺義隆JF全漁連参事、泉沢和行農林中金水産部長による基調報告、JF野辺地町女性部 野坂ナリ子氏、JF三重信漁連 伊藤優子氏、JF兵庫信漁連 黒田俊文氏の意見発表が行われた。



新マスコット「トーダイくん」

第2部では、推進委員65人と11のJF女性部の表彰と、協力組織のJF全国女性連、JF全国漁青連からの激励が行われ、山下堯（株）オリエンタルランド元専務取締役による記念講演に続き、新マスコット「トーダイくん」、新レポーター「さかなクン」のお披露目セレモニーと記念撮影が行われた。



### 兵庫県貯蓄推進委員

JF 室津	代表理事組合長	中川 照央
JF 但馬	副組合長理事	村瀬 晴好

### 大会宣言(骨子)

- ①豊かで明るい浜の暮らしを支えつづけるため、低コストで効率的・効果的な事業モデルへ変革する。
- ②浜と社会の負託に応えるべく金融機関として求められる信頼性の高い経営管理態勢や機能の整備を進める。
- ③役職員ひとりひとりが、十全にその役割を果たすことにより、「浜の金融」を育み、組合員が必要とする機能を提供しつづける。



新レポーターのさかなクンと記念撮影



# 水産業協同組合法 及び 中小漁業融資保証法の 一部を改正する 法律案可決



当該法律案は平成19年3月9日に閣議決定され、同4月26日に衆議院本会議において可決し、参議院へ送られました。参議院では6月1日の本会議で可決され、8日公布されました。今後は平成20年4月より実施に向け細部の検討を行っているところであります。

## 1 背景・趣旨

水産資源の悪化、魚価の低迷、燃油価格の高騰等を背景とした、漁協の経営不振、融資保証を担う基金協会の厳しい財務状況や、漁協の共済事業について契約者ニーズの高度化等に伴う共済事故の範囲の拡大等の動きの中で、共済事業を含めた漁協の事業や基金協会の事業の健全性の確保が喫緊の課題である。

また、漁協の販売事業の子会社化や一県一信用事業責任体制の推進等の新たな動きに対応し、基金協会による融資保証の事業基盤の強化を行う必要がある。

この法案は、以上のような状況を踏まえ、次のような措置を講ずるものである。

## 2 改正内容

### (1) 水産業協同組合法の一部改正

① 事業別損益を明らかにした書面の開示が義務付けられる漁協の範囲の拡大

不振事業の赤字を他の事業の黒字により補てんする等、事業運営や財務内容に問題がある漁協において、事業別の収支状況を開示させることにより、その自助努力による早期改善を容易にするため、事業別損益を明らか

にした書面作成、通常総会への提出等が義務付けられる漁協の範囲を、信用事業を行う漁協からすべての漁協に拡大。

### ② 組員資格審査の適正化

操業日数90日以上要件を満たさない者が漁協の正組員となる事態を是正するため、組員資格審査の基準、方法等に関する事項を定款の絶対的記載事項とし、それを行政庁が認可することにより、組員資格審査が公平かつ適正に行われるように促すこととする。

### ③ 役員失格事由への暴力団員等の追加

暴力団員等が漁協の役員となり、漁協の目的を逸脱している事態を改善するため、役員失格事由として、暴力団員等を追加。

### ④ 共済事業についての健全性基準の設定、早期是正措置命令の導入

共済事業を行う漁協について、その事業の健全な運営を確保するため、主務大臣が共済事業に係る健全性の基準を設定し、事業運営に問題が生じ、支払能力が低下する場合には、早期改善命令を発することができるようになる。





⑤ 共済事業を行う漁協についての  
最低出資金制度の導入

共済事業が共済契約者の漁業経営・生活の安定に重要な役割を果たしている一方で、共済事業が不振に陥れば共済契約者への影響は大きいことから、共済金の支払の最終的担保となる出資金について最低出資金制度を導入。

⑥ 共済契約についての

クーリング・オフ制度の導入

近年、共済商品が多様化・複雑化しており、共済契約者の保護を図る必要性が高まっていることから、共済契約者による共済契約の申込みの撤回又は解除（クーリング・オフ）を可能とする等、契約者保護制度を導入。



(2) 中小漁業融資保証法の一部改正

① 基金協会についての健全性基準の設定、

早期是正措置命令の導入

経営の健全性に問題のある基金協会について早期に改善措置を講じられるようにするため、主務大臣が保証債務の弁済能力の充実の状況が適当であるかどうか等の基準を定め、それに基づき、早期改善命令を発することができるようになる。

② 員外監事の導入、

公認会計士等による監査の義務付け

近年、漁業金融について、より専門的な対応が求められるようになってきている中で、基金協会がその経営の健全性を高めていくためには、従来のような内部監査のみでは不十分であることから、外部の有識者を、従来の理事に加え、監事にも委嘱することができるようになるとともに、事業規模が一定以上（保証残高200億円以上）である基金協会について公認会計士又は監査法人による監査を義務付けるものである。

③ 繰入金金の取崩し等のための規程の整備

基金協会の中には、繰入金金を含む基金の額が多額に上っている一方で繰越欠損金が生じているものも存在しており、対外的に経営が破綻しているとの誤った認識や、基金を預金等の形で管理しなければならぬために借入金利息を負担せざるを得ないという不利益をもたらしかねないことから、繰越欠損金のてん補に充てるための繰入金金の取崩しのための規定を整備するものである。

④ 基金協会の個人の会員資格の拡大

基金協会の個人の会員資格については、

操業日数90日以上要件があり、この要件を満たさない漁業者は、その所属する漁協の出資の共同利用を通じて債務保証を受けることとされているが、近年における漁協の信用事業改革（信漁連への事業譲渡）により、基金協会への出資を減らしたり基金協会から脱退する漁協もあること等から、操業日数90日以

上要件を満たさない漁業者がその所属する漁協の出資の共同利用によることなく自ら出資して基金協会の会員となつて債務保証を受けられるようにするため、この要件を廃止する。

⑤ 業種別基金協会についての販売事業を

行う漁協等の子会社への会員資格の拡大

業種別基金協会の会員資格については、特定漁業を営む者等に限定されているが、漁協等の販売事業の在り方の変化に対応するため、漁協等の子会社であつて、特定漁業を営む者の漁獲物の販売を業とするものも業種別基金協会の会員となることができるようになる。

⑥ 基金協会の事業譲渡に関する規定の整備

現行法上、基金協会の合併が認められているが、今般、事業譲渡を可能とすることにより、経営が困難となつた基金協会からの事業の円滑な承継が図られるようにする。

3 施行期日

平成20年4月1日







平成19年度兵庫県農林水産技術総合センター

# 水産技術センター見学会 ならびに 研究発表会開催

8月21日(火)、兵庫県水産技術センターにおいて平成19年度兵庫県農林水産技術総合センター水産技術センター見学会ならびに研究発表会が開催されました。(拓水7月号 No.609 参照)

午前中に行われた見学会では、海や魚に関するクイズを解きながら展示コーナーを回るクイズラリーや、魚とのふれ合い体験、海藻を使った押し葉作りなどが行われました。来場した子供達は、海の生き物について研究員の方々に質問をしたり、屋外水槽に放された生きたタコやアナゴを捕まえたりして、楽しい時間を過ごしました。



海の生き物たちに大興奮



会場は漁業関係者で満席でした

また、午後からは研究発表会が開催され、日頃の試験研究の成果や漁業者活動実績発表、最近の話題等についての紹介がありました。今回は、ノリ養殖における色落ちの原因である大型珪藻の発生メカニズムについての説明や、その対策としても有効であるとされる貝類増殖・養殖に関する発表もあり、多くの漁業者や系統団体等関係者が出席されました。



クイズラリーでは難問もありました



## 兵庫県漁業士会の料理教室

兵庫県下の指導漁業士、女性漁業士、青年漁業士を会員とする兵庫県漁業士会が(財)兵庫県水産振興基金の助成を受けて、今回で2回目となるお魚料理教室を開催しました。

9月4日(火)、明石市生涯学習センター(明石市)の調理実習室において、主婦6名と中国からの研修生2名を合わせた計8名を生徒に迎え、調理師経験のある漁師の渡邊さんと魚住漁業士会会長が講師を務めました。

準備したアジ、マダコ、メイタガレイを調理して、「たたき」「吸い物」「カルパッチョ」「タコ天」「唐揚げ」「煮付け」を作り、この他に焼きアナゴを使った「う巻き」を作りました。

今回の料理教室で大切にしたのは家庭にある調味料を使用して調理を行うことと、魚を調理するコツとなる「手早さ」でした。特に「手早さ」では、包丁をよく研ぐことと、魚を調理する際に思い切りを良くすることの2点に重点を置きました。思い切りを良くしたために、出来た魚肉付きの中骨は塩焼きの後、無駄なくお吸い物へ変身しました。

また、タコ天はタコを先に煮付けて下味を付け、マヨネーズを入れた小麦粉を衣にすることにより、時間がたっても薄い衣がサクサクの状態になりました。全てのメニューができるまでに3時間半かかりましたが、できあがった料理を試食すると、ほっぺが落ちる思いでした。

来年3月には、イカナゴのフルセとシンコを使って釘煮の料理教室を開催する予定です。皆様ぜひご参加ください。



料理人の包丁の使い方に皆真剣な表情…



# マリンスクール

7月26日・27日 JF神戸市  
8月2日～4日 JF明石浦



協同組合間提携事業として、コープこうべ・JF神戸市・JF明石浦・JF兵庫漁連が毎年実施しているマリンスクールが、JF神戸市とJF明石浦において開催されました。今回でJF神戸市コースは25回目、JF明石浦コースは24回目を迎えました。

JF神戸市では、11時30分開始の半日コースとなっており、セリ市の見学から始まり、兵庫県の水産業についての〇×クイズ、そして神戸市立栽培漁業センターで育てられたヒラメの稚魚を放流し、魚は獲って食べるだけ



魚捌きはおっかなびっくりでした



タコは晩ご飯のおかずにも…

けではなく、増やすための努力をしなければならぬ大切さも学びました。最後にタコと泳ぎ回る魚のつかみ取りを行い、自分で獲ったばかりのタコを各自で塩もみしました。

一方、JF明石浦コースでは、漁業や魚についての話を聞きながらのクイズ大会に始まり、セリ市

の見学、料理教室第一部としてタコの塩もみを体験しました。自分で塩もみしたタコを中心に手巻寿司や唐揚げを昼に食べ、午後からは料理教室第二部として魚の三枚おろしにも挑戦しました。午前中に恐る恐るスミ抜きや塩もみをしていた子供達は、最後のタコのつかみ取りでは、目を輝かせながらつかんでいました。

海のそばで潮の匂いを感じながら、格闘して獲ったタコや魚は、持ち帰って家で食べると格別な味がしたのではないのでしょうか。

五感を使った体験は、魚や海、そして自然をたっぷりと感じたことと思います。



大きくなって帰って来てね!

## お魚バツバツ Quiz

魚類は、<sup>ふ</sup>孵化直後から各ヒレがしっかりする直前までの状態を仔魚、その後親魚と同じ形に育つまでの発育期間を<sup>ち</sup>稚魚と呼びます。孵化直後の仔魚は、<sup>せい</sup>成魚と似ていない場合も多く、面白い特徴がある種類も多く存在します。このコーナーでは、そんな仔稚魚や関連事項を紹介していく予定です。

記念すべき第1回目はこの魚。  
この魚は何でしょう？



写真提供：(財)ひょうご豊かな海づくり協会

### ヒント

- ① 養殖が盛んに行われています。
- ② 白身魚の代表で、刺身や塩焼き、ご飯物にして食べます。
- ③ お祝い事に欠かせない魚です。

みんなも  
考えてみよう!



お解りいただけましたでしょうか。  
答えは9ページ下部に掲載しています。



## 地域貢献の窓口、 学童保育二カ所開所!!



7月23日(月)、JAの地域社会貢献をめざした「放課後学童保育事業」が「西紀児童クラブ」(旧北河内支店跡地)、「篠山東児童クラブ」(旧日置支店跡地)の2か所で小学生を対象として始まり、利用する児童や関係者が集まり、門出を祝いました。

当日の開所式典ではJA丹波ささやま・仲井組合長が「JAは若い世代とのつながりが必要。学童保育がその窓口となる。」とJAにとって学童保育の大切さを述べられました。

今回スタートした2カ所の児童クラブは、篠山市が事業主体となり、JAが事業運営を受託したもので、7名の指導員が、就労などで昼間、家庭にいない保護者らを少しでも支援できるようにと放課後や夏休みに計32名の児童を預かっています。

児童クラブは、学校のある放課後は、授業終了時から午後6時まで、土曜日・夏休みなどは、午前8時30分から午後6時まで、児童といっしょに仲間づくりや生活指導を行い、心豊かな児童の育成を目指しています。また、将来的には、菜園を設け、丹波篠山特産の黒豆を栽培するなどJAらしさも出していく予定です。



<http://www.zenchiu-ja.org/>

## ピースアクション2007ひょうご 夏まつりを開催しました

8月18日(土)、コープこうべ生活文化センターにおいて「ピースアクション2007ひょうご夏まつり」が開催され、約2,000人の参加がありました。この催しは、県内の地域・医療・共生生協などのいろいろな分野の生協と一緒に、平和の大切さ、尊さをみんなで考え、確かめ合う場として企画したものです。



会場となった中庭のステージでは、コープこうべ平和虹つ子スタディツアーの参加者による報告や、子ども達の合唱、銭太鼓、ボランティアサークルのハワイアン演奏、職員によるフォークソングの演奏が行われ、会場の皆さんも一緒に熱唱、アンコールがかかる程の盛り上がりでした。また参加生協による模擬店には、飲み物やパン、ダーツ、アクセサリー、みたらし団子など多くの出店があり、会場はにぎやかな雰囲気に包まれていました。

一方、館内では、医療生協による無料健康チェックを実施し、血圧・骨密度・体脂肪を測定、多くの方が受診されました。そして、ロビーでは、『原爆』の写真、「イラクの子どもたち」の絵画、各生協のよせられたピースメッセージ、コープこうべのサークルが作成した絵本を展示し、核兵器の恐ろしさと平和の大切さを伝えました。心地よい風が吹き始めた夏の夕方、改めて「平和」を考えた良い半日になりました。



<http://www.co-op.or.jp/jccu/>



## 行事予定 <変更になる場合があります>

JF ぎょさい兵庫		
9月	26日(水)	16:30～ 優良表彰大会(ポートピアH)

内海漁保		
9月	27日(木) 28日(金)	審査業務検討プロジェクト委員会 (東京)

兵庫県		
9月	25日(火) 10月9日(火)	県会開会(予定)

# 大輪田塾だより

## 平成19年度 大輪田塾修了論文発表会開催

8月29日(水)、兵庫県水産会館にて平成19年度大輪田塾修了論文発表会が開催され、小松司塾長をはじめ、上田勝彦 境港漁業調整事務所 資源管理計画官、運営委員や県・系統役職員ら約40名出席のもと、大輪田塾1期生の6名がそれぞれ任意の研究項目について修了論文を作成し、発表しました。



論文発表者は緊張のなかそれぞれのテーマについての研究成果を述べ、質疑応答の場面では、活発な意見交換がなされました。

秋武宏 JF 兵庫信漁連会長は講評の中で、「様々な厳しい漁業状況の中で、1期生の方々の発表内容は前向きで非常に実のある物で



あった」と語られ、小松塾長は「大輪田塾は異業種との交流の場としても非常に有用である。1期生は、今後も地域漁業の振興のためにご尽力頂きたい」と述べられました。

### ● 1期生修了論文 発表内容

#### 鮮魚の流通における食の安全性と荷姿(仕様)の変化

JF 神戸市：前田勝彦／指導員：望月松寿

#### AFAR(Akashiura Fishermans Active Research)の活動について

JF 明石浦：戎本裕明／指導員：山下正品

#### 水産物の消費と流通

JF 高砂市：松本浩明／指導員：中西寛文

#### 坊勢漁協役員による新たな漁業への取り組みと地場産品の創出について

JF 坊 勢：竹中達彦／指導員：眞鍋 厚

#### 水産物の販売・魚食普及活動を通して考える今後の漁業社会

JF 育波浦：片山 守／指導員：中村一彦

#### 資源の有効利用

JF 浜坂町：濱根秀樹／指導員：長島 浩、大谷徹也

## 編集後記

「豊かな海は豊かな森により育まれている」との観点から“豊かな海づくり運動”の一環として漁業者による植樹・育樹活動が行われています。また、最近、都市部ではヒートアイランド防止策としての緑化も進んでいます。

しかし未だに、森に降った雨はU字溝をってコンクリート護岸の川に流れ込み、そしてそのまま海へ…。私が小さい頃の近くの川には水草が生い茂り、砂場や岩場にはナマズやウナギ、タナゴなど様々な魚が棲息して

いました。今ではコンクリート護岸が整備され、大雨の度に川が氾濫することもなく、水不足解消のためのダムも完成しましたが、水がよどんだ川にはオイカワやヌマムツばかりが目につきます。

里に住んでいた者として必ずしも昔の川が良いわけではありませんが、土木工事についても環境基準が導入されることを願います。河川環境の改善も単純な水質改善では無く、生態系の改善が大切だと思いました。



拓水は JF 兵庫漁連 HP にて掲載中です ▶ <http://www.jf-net.ne.jp/hggyoren/>



# 飽くなき漁業へのチャレンジ精神こそ、 浮き流し養殖発祥漁協の伝統芸



ウチの  
**漁協!**

No.48

JF **森**



淡路市久留麻の町のシンボルとして鎮座する伊勢久留麻神社



伊勢久留麻神社

大きな鳥居がシンボルのこの神社では、毎年5月5日に例祭が行われ、華麗なだんじりが町に活気にぎわいをもたらします。この久留麻の町にある漁協が、森漁業協同組合です。底曳き網漁と貝漁の2本柱からスタートしたJF森の漁業は、いまや“森といえばノリ”といわれるほど、ノリ養殖が中心のスタイルとなっており、約100名の組合員の中で90%近くの組合員がノリ養殖に従事しています。

さて、この拓水をご覧の皆さんは当然ご存じかと思いますが、ノリ養殖は海底に長さ3~5メートルの杭を立てて行う“支柱養殖”という方法からスタートしました。しかしこの方法では、杭を立てることが可能な浅い海でしか養殖を行うことができません

でした。そこで、現在主流となっている“浮き流し養殖”へと変化していくわけですが、その“浮き流し養殖”を県下で初めて行ったのが、実はこのJF森なのです。当時、組合員であった故 森吉一氏が新しい養殖方法である浮き流し養殖に着目し、見事に成功させたことから、兵庫県の他の漁協にもこの養殖方法が広がっていったというわけです。深い海でも行うことができる浮き流し養殖は、豊かな瀬戸内海に面した兵庫県にぴったりの養殖方法であり、そこから、兵庫のノリブランドが生まれたといっても過言ではないでしょう。

ノリ養殖を行ううえで、現在最も問題となっているのが、色落ちと単価の下落です。色落ちにはさまざまな原因が考えられますが、海の環境の変化が大きな原因であることは間違いありません。また、全国的にも有名な兵庫ノリですが、贈答用などの高級ノリの需要が少なくなったこと、またパリッとした歯ごたえが特徴の兵庫ノリに対して、柔らかかな舌ざわりのノリのニーズが高まってきたことなど、消費者ニ-

ズの変化が、価格の下落を招いています。しかし、JF森では、ただ現状に甘んじるだけではなく、常に苦境を打破するための新しい視点を持って一丸となり前に進んでいます。その取り組みのひとつが、4年前から行っている「海底耕耘」です。これは、海底を掘り返すことによって、固くなった海底を柔らかくするとともに、貝類の増殖を促し、ノリの質を高めようというものです。海底耕耘を始めてまだ4年ですが、定期的に海底調査を行った結果、ウチムラサキ貝などの貝類が増えていることが確認されています。



潜り船



ノリ育苗場

貝が棲むということは、豊かな海を取り戻しつつあるという何よりの証拠。九州で行われていた海底耕耘に注目し、県内のどの漁協よりも早く取り入れたJF森。この取り組みは、浮き流し養殖と同様、徐々に周囲の漁協にも広がりを見せ始めています。

このように、常に時代に合わせた新しい漁業の方法を模索しているJF森の強みは、若い組合員が多いこと。4Hクラブといわれる青年部活動も活発に行われており、ナマコの養殖試験をはじめ、アオリイカの増殖などにも取り組もうとする計画が持ち上がっています。

常に前を見つめ、新たな漁業の方法を模索するパワーに溢れるJF森。そこには、先人から受け継がれたチャレンジ精神が、間違いなく息づいているようです。



荷さばき場

## < 漁協メモ >

森漁業協同組合  
代表理事組合長 森 善昭  
組合設立日：昭和36年10月5日  
組合員数：正組合員73名、准組合員31名/計104名

